

# 人間文化研究所年報

第10号

## 目次

01 特集 ESDと中部の「里山資本主義」	02 ESDと里山資本主義―特集の序にかえて―……………別所良美
04 加子母の里山資源	11 「域学連携」による地域づくり……………田口幸子
11 森と地域が元気になる	20 木の駅プロジェクト……………森 大顕
20 若い世代が担う里山と山村地域の再生……………高野雅夫	29 シンポジウムを終えて……………林浩一郎
30 加子母・上石津を訪ねて……………飯島伸彦	32 ESD世界会議、その成果と課題……………別所良美
35 第八回HESDフォーラム開催と	41 DESD後の本学ESDの課題……………寺田元一
41 加子母の奇跡……………やまだあつし	47 東濃の里山資本主義批判の観点から……………
47 調査報告	47 台湾の神と仏をたずねて……………吉田一彦
55 書評	55 山本明代訳書
55 『民族浄化のヨーロッパ史	58 憎しみの連鎖の20世紀』……………松本佐保
58 浜本篤史編	『発電ダムが建設された時代
『聞き書き 御母衣ダムの記憶』……………安部文晴	58 聞き書き 御母衣ダムの記憶……………安部文晴
60 共同研究プロジェクト・シンポジウム・研究会等報告	60 松岡佑子さん講演会……………松本佐保
62 特別授業 マニユエル・ヤン氏講演会……………山本明代	65 東中欧・バルカン地域の人……………山本明代
68 モノの移動に関する考察……………山本明代	70 ポストエスニック時代の文学における
72 オムニフォンの意義……………土屋勝彦	75 ドイツ現代文化研究会……………土屋勝彦
77 ようこそ大学へ！プロジェクト……………土屋勝彦	79 「施設の子どもたちへの学習支援……………谷口由希子
79 「聞き書き」ともちいた	81 地域づくりの可能性……………佐野直子
81 製造業中心地域における成人期への	82 移行と経済変動……………安藤 究
82 ESDのフロンティア……………三浦哲司	84 人文社会学部における実践にむけて……………
84 名古屋の観光を……………吉田一彦	87 歴史・文化・まちづくりから考える……………
87 市民学びの会……………吉田一彦	88 第八回総会記念講演会……………城 浩介
88 「真珠湾への道」[再考、太平洋戦争……………門池啓史	84 人間文化研究所の活動報告……………
84 Human & Social サイエンスカフェ……………	87 マンデーサロン……………
91 人間文化研究所年間活動……………	91 人間文化研究所年間活動……………